

団体名(正式名称)

特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会



代表者名	松沢慶将 (役職)会長
担当者名	松宮賢佑 (役職)事務局長
住所	〒573-0163 大阪府枚方市長尾元町5-17-18-302
電話番号	072-864-0335
FAX番号	072-864-0535
HPアドレス	http://www.umigame.org
代表メールアドレス	info@umigame.org
交通アクセス	JR学研都市線 長尾駅 徒歩5分
職員数	常勤職員 13名 その他 名
団体の活動理念	<p>日本の海岸線は北太平洋で最も重要なウミガメ類の繁殖場の一つであり、本州南部の太平洋岸から南西諸島にかけて多くの産卵場が存在する。そして、それらの地域では、様々な個人や団体がウミガメ類の研究や保護活動を行っている。</p> <p>本会の最大の目的は、関係者のネットワーク組織として各地の個人、団体の間の情報交換を円滑に行うための媒体になり、かつウミガメの保護・保全に有効な情報や調査方法に関する知識を提供する事にあります。</p>
団体の活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ウミガメ類とそれを取り巻く自然環境の保全・ウミガメ類の研究・保護活動の発展および育成・日本ウミガメ会議の開催・会員および関係団体等との相互連絡と情報の収集および提供・情報誌の作成・水族館や博物館等社会教育施設の運営
活動中の感染防止策	勤務中のマスク着用を徹底。手の消毒と除菌および共有部分の消毒。定期的に窓とドアを開けて換気を実施。

特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会

プログラム名	ウミガメと彼らを取りまく環境の保全を目指して			
インターン生の 活動内容(概要)	<p>インターン活動では、大阪事務局での事務業務が主となります。事務補助、データの集計、イベント等の立案・運営などを手伝っていただく中で、全国各地の関係者をつなぎ、その活動をサポートし、貴重な情報を整理しながら、ウミガメとかれらを取り巻く自然環境の現状および関連する諸問題について理解を深めていただきます。また、希望学生には和歌山県でのフィールドワーク(野生のアカウミガメの上陸産卵調査)や当会が運営するむろと廃校水族館での水族館業務にも携わっていただきます。</p>			
	活動のテレワーク比率	<input checked="" type="checkbox"/> ~20%	<input type="checkbox"/> 21~49%	<input type="checkbox"/> 50~79% <input type="checkbox"/> 80%~
インターン生の 活動内容(詳細)	<p>【オフィス・フィールドワークの活動内容】 お礼状や機関誌、調査器具や商品の発送準備など、事務局業務をお手伝いいただくほか、随時、イベント等の立案・運営補助もお願いすることになります。希望する場合は、日程等を調整し、砂浜でのウミガメ調査や水族館業務等といった活動もお願いします。また、年末に開催予定の日本ウミガメ会議に向けた準備もお手伝いいただきます。</p>			
	<p>【テレワークの活動内容】 テレワークの際は、イベント用資料の作成や情報収集を行っていただく予定です。</p>			
インターン活動で 得られるもの	<p>ウミガメ類を例に、大型野生動物と彼らを取り巻く自然環境の現状および関連する諸問題について実践活動を通じ理解を深め、それぞれに携わる人の想いを知る機会になると思います。 また、野生動物と謙虚に関わる経験を積むことで、物事を「心を込めて丁寧に行う」姿勢が少しでも身に付く機会になると思います。</p>			
インターン生への 希望・期待	<p>過去のインターン生の中には、当会での経験を就職活動に活かし、社会へ羽ばたいていった人もいれば、ウミガメに強いこだわりと関心を持ち、卒論や大学院でウミガメを研究するようになった人もいます。いずれにしても、当会ならではの体験を、これからの人生の様々な面で役立てていただければ幸いです。事務業務が多く、活動がウミガメに直接関わる機会はとても少ないですが、一つ一つの業務がどのようにウミガメのために繋がっているかをイメージし、取り扱う個々の情報の裏で、一体どれだけの汗が流されたのか、しっかり想像力を働かせながら作業に取り組んでいただきたく思います。</p>			
活動期間	<p>2022年6月～2023年1月 期間中6月中旬～8月中旬はウミガメの産卵期のため、フィールド調査実施期間です</p>			
活動時間	<p>月～金の10時から20時の間で、1日4時間程度、月に1日から可。不定期も可。土日祝の活動等は応相談。</p>			